

患者様、ご家族様へ

千葉徳洲会病院 緩和ケア病棟のご案内

緩和ケア病棟では、患者様とご家族様が、苦痛なく大切なお時間を過ごせるよう、緩和ケアを提供させていただきます。急性期病棟とは異なる入院体制になっておりますので、入棟に際し、いくつかご了承いただくことがございます。

1.治療、ケア

- 緩和ケア病棟では、苦痛を和らげるための緩和治療を行います。医療保険が使用できますが、診療報酬上の制約があるため高額な医療を行うことができません。がん治療中の患者さんは、緩和ケア病棟入院中はがん治療をお休みします。
- 苦痛の緩和治療のために必要な検査は行いますが、定期検査やかえって体がつらくなると思われる治療や検査は行わない方針です。
- 今後の経過は、自然な経過を見守ります。短くしたり、延ばしたりはしません。自然の経過の中で迎える時期に対しての延命にかかる治療（心臓マッサージ、人工呼吸器などの延命処置や昇圧剤使用、輸血）は、行わない方針です。また病状の時期によっては点滴の実施も検討事項に含まれます。

2.入院の決定と病室

- 緩和ケア病棟への入院を希望するときは、そのときの主治医（病院でも在宅でも）にお申し出ください。入院の決定は病状、患者さんとご家族の希望により、そのときの主治医が決定します。入院の時期や病室の種類は、できるだけご要望に沿うよう検討いたしますが、入棟判定会議の結果により、すぐにご要望に添えない場合もございますので、何卒ご了承ください。
 - 入院希望日の緩和ケア病棟が満床のとき
→入院日の調整、他病棟や他病院に入院し、その後転院いただく
 - 認知症やせん妄などの見守りが欠かせない病状のとき
→ナースステーションに近い安全を優先した病室をご利用いただく
 - 無料床など希望のタイプの部屋が空いていないとき
→入院時は有料個室に入院し、空き次第、希望の部屋に移動いただく

- 登録されている患者様の入院相談・受付は毎日 24 時間可能です。夜間休日は、緩和ケア科医師不在、看護スタッフも 3 人となりますので、なるべく平日日中のご相談、ご入院にご協力をお願いいたします。

3.入院期間

- 緩和ケア病棟の病床数は 24 床、入院の約半数は予定外・緊急入院です。入院が必要な方にできるだけ早く、そして平等にご利用いただくために、ご協力いただきたいことがございます。
 - 緩和ケア病棟での入院期間の目安は 2～3 か月です。病状やこれからの対してのご本人、ご家族のお気持ちを十分にお聞きした上で、療養場所のご相談をさせていただいております。決して退院を強要するものではありません。
 - 症状が緩和しきれない場合などに長期間の入院となってしまう場合もあります。3 か月を超える入院となり、ご利用されている部屋を待っている患者さんがいる場合には、お部屋を公平に使用するため、お部屋の交代をお願いすることがあります。例えば、無料床にご入院の場合は、有料個室に、有料個室でのご入院の場合も、他のタイプのお部屋へ移動となることがあります。

4.感染対策

- 現在感染症対策として、緩和ケア病棟も他病棟と同様に面会を制限しています。面会者の体調確認などの手続きがありますので、来院時には 8 階受付にお越しくください（土日、夜間など看護スタッフが少なくなるときには患者様の対応を優先するためお待たせする場合があります）
お別れが近くなり、主治医の許可がある場合には、なるべくご本人とご家族の希望を尊重し面会、付き添いができるよう配慮いたします。そのときの感染状況にもよりますので、詳細は病棟スタッフとご相談ください。

以上につきましてご質問があればスタッフにお声かけください。

説明日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 説明者氏名 看護師 _____
 患者氏名 _____
 同席者氏名 _____

